

＜令和 5 年度の事業報告＞

1. ペットボトル水平リサイクル可能性調査【新規】

調査の結果について、ペットボトル水平リサイクル事業は、新たな石油資源の使用量削減やCO2の排出抑制に有効なリサイクル手法であり、再商品化や円滑な処理工程等が確認できたことから、令和6年度から本市で回収したペットボトルの全量を水平リサイクル事業に移行することとした。

2. 資源ごみ拠点回収施設で家庭用シュレッダー紙の回収を開始【新規】

燃やせるごみの減量化と古紙の再生利用を推進するため、家庭から排出されるシュレッダー紙の再資源化を目的として、令和5年4月から本格実施。令和5年度の回収量は、6,300 kg。



3. 段ボールコンポスト

家庭からの食品残渣を堆肥化し、野菜・花づくりに活用していく仕組みを構築することにより、生ごみの減量を推進することを目的に段ボールコンポストの普及を促進。課題である新規ユーザー獲得のため、令和4年度から宇部市民を対象に段ボールコンポストの無料交付を開始。

○交付箇所 各地区ふれあいセンター（24か所）、宇部市環境衛生連合会、廃棄物対策課

○令和5年度交付実績 1,198個（令和4年度1,186個、令和3年度399個）

○令和6年1月に初心者向けの親子講習会を2回開催 12組29名参加

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
一般向け講習会	5回	5回	14回	15回	14回
	56人	74人	223人	320人	301人
販売等個数	230個	540個	399個	1,186個	1,198個
環境学習	小学校6校	小学校8校	小学校8校	小学校8校	小学校7校
	保育園8園	保育園0園	保育園1園	保育園0園	保育園0園
各種イベントでの展示説明会	3回	1回	2回	8回	6回

4. 収集ごみ組成調査

収集ごみ（家庭系ごみ）におけるごみ種類の実態を把握するため、家庭から排出される月水金の燃やせるごみの組成調査を実施。これまで宇部市焼却場において、ごみピットに投入される燃やせるごみ全体の組成調査を実施しているが、搬入方法別の調査は未実施であることから、今後のごみ減量施策の基礎資料とするため、収集ごみ組成調査を実施するもの。

また、収集日（曜日、季節等）や収集地区によりごみ種類に偏りが出ることから、本調査は、収集地区等を考慮しつつ継続することとし、データを蓄積して平均値を算出する。

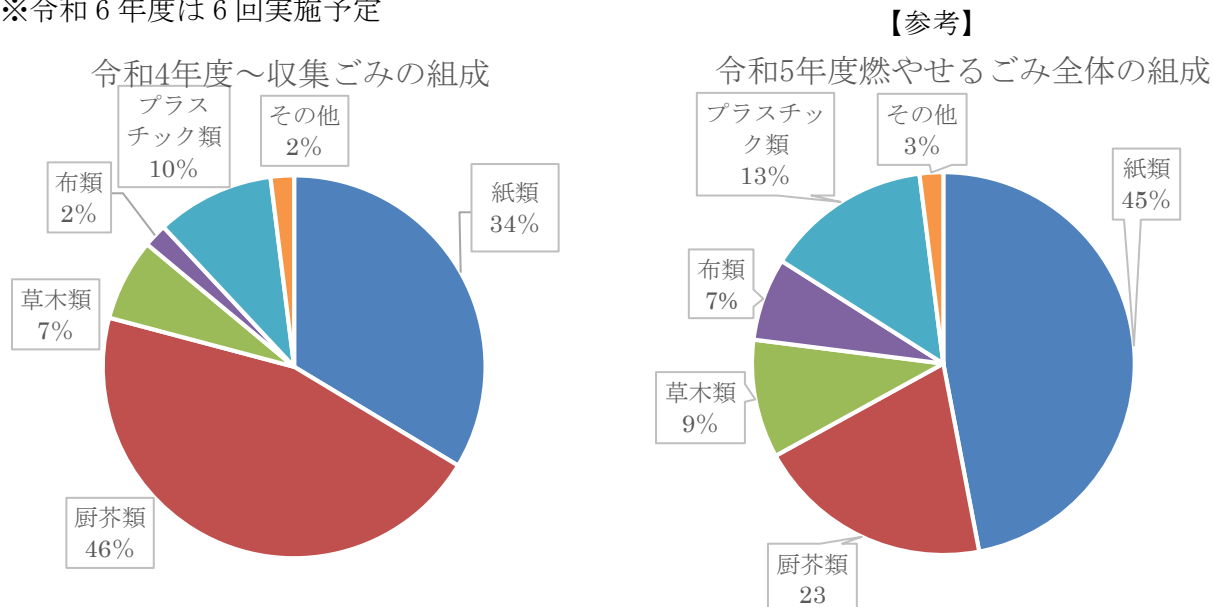
○調査実施日：令和4年11月7日（月）、令和5年2月3日（金）6月21日（水）、
9月13日（水）、12月1日（金）、令和6年3月4日（月）、5月8日（水）

※7回実施

○収 集 地 区：川上、西岐波、原、厚東、東岐波、西宇部、藤山、黒石、琴芝

○調 査 結 果：下記グラフのとおり

※令和6年度は6回実施予定



5. 宇部市ごみ減量化機器等購入費助成金

ごみの減量化対策の一環として、宇部市における一般家庭等から排出される生ごみ及び剪定枝葉の減量化及び再資源化を推進するため、対象となるごみ減量化機器等を購入した際に係る購入経費の一部を助成。（令和2年11月開始）令和4年度から、自治会清掃で発生する草木等の減量化及び再資源化を目的としてガーデンシュレッダー購入費補助の対象者に「自治会」を追加。

＊助成金額

対象機器等本体の購入価格（送料及び消費税相当額を除く。）の2分の1（限度額25,000円

※自治会は、限度額50,000円）1自治会あたり3基まで

＊助成実績

年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
補助実績（生ごみ処理機）	18基	22基	18基	39基
補助実績（ガーデンシュレッダー）	50基	30基	27基	10基
合計	68基	52基	45基	49基

6. 食品ロス削減への取組

食品ロス削減の取組として、令和元年 7 月から NPO 法人フードバンク山口と連携してフードバンク事業を開始。※令和 5 年度から福祉の観点で事業を推進するため地域福祉課へ業務移管

※フードバンクとは・・・まだ食べられる状態で余っている食品を提供してもらい、それを必要とする施設や団体等に引き渡す活動。

令和 5 年度にフジグラン宇部、フジ西宇部店にフードバンクポストを増設。

* フードバンクポスト設置場所

宇部市役所、アルク厚南店、アルク南浜店、アルク琴芝店、コープこと宇部店、ゆめタウン宇部、アルク西岐波店、アルク西宇部店、アルク恩田店 フジグラン宇部、フジ西宇部店 計 11 箇所

* フードバンク実績

年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
回収実績（個数）	10,462 個	19,865 個	27,367 個	24,736 個	17,629 個
回収実績（重量）	1,928 kg	3,940 kg	5,485 kg	4,812 kg	5,493 kg
提供実績（個数）	6,644 個kg	12,500 個	23,948 個	20,957 個	15,011 個
提供実績（重量）	1,080 kg	2,572 kg	4,424 kg	4,027 kg	4,809 kg

< フードドライブ実施 >

- ・食品ロス削減月間（10 月）にあわせて、フジグラン宇部でパネル展とイベントを実施
パネル展開催日：9 月 28 日（木）～10 月 9 日（月・祝） イベント開催日 10/9（月・祝）
イベント参加者：フードドライブ 10 名 回収個数 40 個、回収重量 54.668kg
食品ロスさよならクイズ 116 名 参加者にはガラポンで粗品をプレゼント
- ・「第 2 回ばら売り量り売りマルシェ in うべ」にてフードドライブ開催
開催日：6/4（日） 会場：山口合同ガス宇部支店ひまわり館
イベント参加者 30 名 回収個数 74 個、回収重量 20.398kg

< 事業所訪問の実施 >

食品ロス削減のため、年末の宴会シーズンに宇部観光料飲組合と連携し、30・10 運動及びやまぐち食べきり協力店制度を周知するとともに、直接、飲食店を訪問し、やまぐち食べきり協力店制度の登録や 30・10 運動の取組を依頼。

30・10 運動チラシ



< 今後の取組 >

- ・30・10 運動の展開
- ・やまぐち食べきり協力店制度の周知
- ・3R エコクッキング教室の開催
- ・地域福祉課と連携したフードバンク事業の周知

7. 古着・古布のリサイクル推進

家庭で不用になった古着・古布を各ふれあいセンター等で回収し、障害福祉サービス事業所でウエス（工業用雑巾）に加工。

令和元年度からは、各地区のふれあいセンターに設置している古着・古布回収ボックスにより回収された古着・古布の量に応じて発生した収益を、当該地区に対して交付金として分配。

＊回収場所 各ふれあいセンターなど公共施設 計30箇所

年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
回収実績	48,915 kg	58,643 kg	56,134 kg	49,856 kg	45,336 kg	44,884 kg
(対前年比)	4% ↑	20% ↑	△4%	△11%	△9%	△1%

<課題>

- ・不適物の混入が多く見られる。

<今後の取組>

- ・地域への交付金配布が回収量増加に繋がったことから、今後も地域への支援を継続する。
- ・地域の講習会等で本制度を周知することで、回収量の増加と不適物の排除を図る。

8. 子育て支援リユース事業

家庭で不用になった子供服・絵本、子育てグッズ、子ども用スポーツグッズ、学生服、学用品を市役所等で回収し、リユースフェア等で希望者に無料で譲渡することでリユースの促進を図る。

【子供服・絵本】 平成 24 年 6 月から回収開始

＊回収場所 市役所本庁など公共施設等 計 13 箇所

令和 5 年度にゆめタウン宇部に回収ボックスを増設

＊ときわ公園内ときわ湖水ホール等で「子供服・絵本リユースフェア」を開催

年度 (開催回数)		令和元年度 (9 回開催)	令和 2 年度 (8 回開催)	令和 3 年度 (7 回開催)	令和 4 年度 (9 回開催)	令和 5 年度 (9 回開催)
回収実績	子供服	14,716 枚 3,008kg	17,810 枚 2,868kg	14,290 枚 2,679kg	14,833 枚 3,881kg	16,302 枚 4,007kg
	絵本	1,939 冊 565 kg	2,750 冊 881 kg	3,491 冊 1,121 kg	2,140 冊 665 kg	4,121 冊 945 kg
譲渡実績	子供服	14,819 枚	15,146 枚	12,046 枚	13,625 枚	13,153 枚
	絵本	2,550 冊	2,511 冊	2,426 冊	3,649 冊	3,431 冊

【子育てグッズ】 平成 26 年 9 月から回収開始

平成 28 年 4 月からは学生服を、平成 29 年 4 月からは学用品を新たな品目として追加した。

＊回収場所 市役所本庁など公共施設等 計 14 箇所

令和 5 年度にゆめタウン宇部に回収ボックスを増設

＊多世代ふれあいセンター等で「子育てグッズリユース広場」を開催

＊事前予約によるベビーベットの、学生服、学用品の随時譲渡を実施。

年度 (開催回数)		令和元年度 (6 回開催)	令和 2 年度 (5 回開催)	令和 3 年度 (6 回開催)	令和 4 年度 (7 回開催)	令和 5 年度 (7 回開催)
回収実績	子育てグッズ	677 個	830 個	1,074 個	701 個	1,759 個
	スポーツグッズ	238 個	262 個	413 個	438 個	299 個
	学生服	464 枚	487 枚	560 枚	557 枚	1,074 枚
	学用品	70 個	163 個	197 個	133 個	410 個
	回収重量 (計)	1,846 kg	1,942 kg	2,579 kg	2,208 kg	4,259 kg
譲渡実績	子育てグッズ	752 個	616 個	725 個	913 個	842 個
	スポーツグッズ	286 個	275 個	244 個	240 個	164 個
	学生服	364 枚	396 枚	571 枚	557 枚	651 枚
	学用品	39 個	90 個	126 個	133 個	263 個

<課題>

- ・譲渡希望者及び回収ボックス利用者の固定化が考えられる。

<今後の取組>

- ・新規利用者の開拓を目指し、本事業の更なる周知徹底を図る。

9. 家庭系廃食油のリサイクル推進

家庭系廃食油について、スーパーの店頭やふれあいセンター等の回収によるリサイクルシステムを構築し、廃食油から精製されたバイオディーゼル燃料(BDF)をごみ収集車に使用した。

＊回収場所 コープ宇部店、アルク（南浜店、恩田店、西岐波店、厚南店）、山口アポロ石油株式会社（宇部西営業所、八幡宮前営業所、ドリームライフアポロ）、川上・西宇部・船木ふれあいセンター 計11箇所

＊BDF 精製 (株)アースクリエイティブ

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
回収実績	13,417ℓ	14,894ℓ	14,952ℓ	12,988 ℓ	13,688 ℓ
(対前年比)	16% ↑	11% ↑	0.4% ↑	△14%	5.3% ↑

<今後の取組>

- ・今後も引き続き、本事業の更なる周知徹底を図る。。

10. 使用済小型家電リサイクル

家庭で不用になった小型家電を各ふれあいセンター等で回収し、入札により選定した認定業者に引渡し、再資源化の促進を図った。

＊回収場所 各ふれあいセンター、市役所本庁、リサイクルプラザ 計26箇所

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
回収実績	6,496 kg	8,478 kg	10,420 kg	9,965 kg	9,456 kg
(対前年比)	△46%	31% ↑	23% ↑	△4%	△5%

<課題>

- ・不適物の混入が見られる。(電池、プラスチック製品等)

<今後の取組>

- ・回収ボックスに掲示物を貼付、事業について更なる周知を徹底することで、不適物の混入を防ぐ。

○宅配便を活用した小型家電リサイクルに関する連携協定を締結

小型家電の再資源化を推進するため、リネットジャパンリサイクル株式会社（小型家電リサイクル法認定事業者）と小型家電回収に関する協定を締結。従来の各ふれあいセンター等での回収に加え、令和3年2月から宅配便による便利な自宅回収を開始。

年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
回収実績	2,247 kg	3,527 kg	2,887 kg	3,326 kg
(対前年比)		57% ↑	△18%	15% ↑

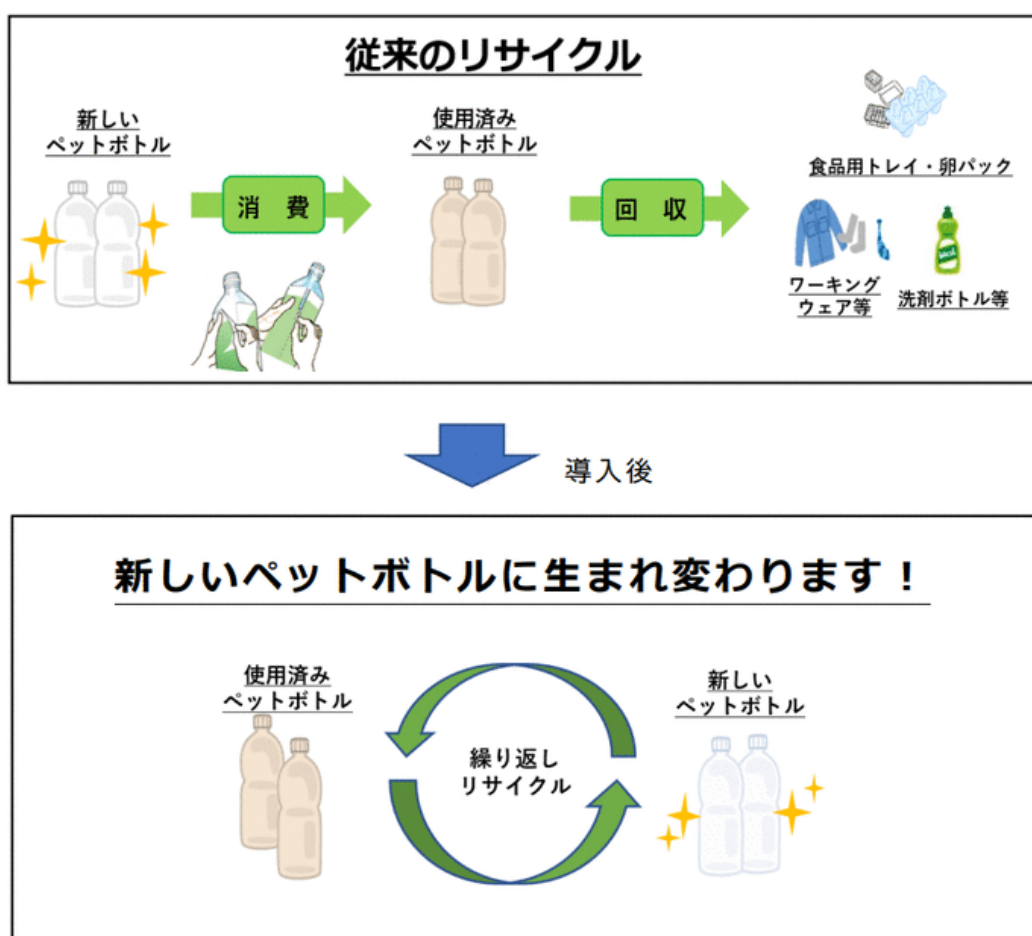
＜令和 6 年度の主な事業について＞

1. ペットボトル水平リサイクル事業【新規】

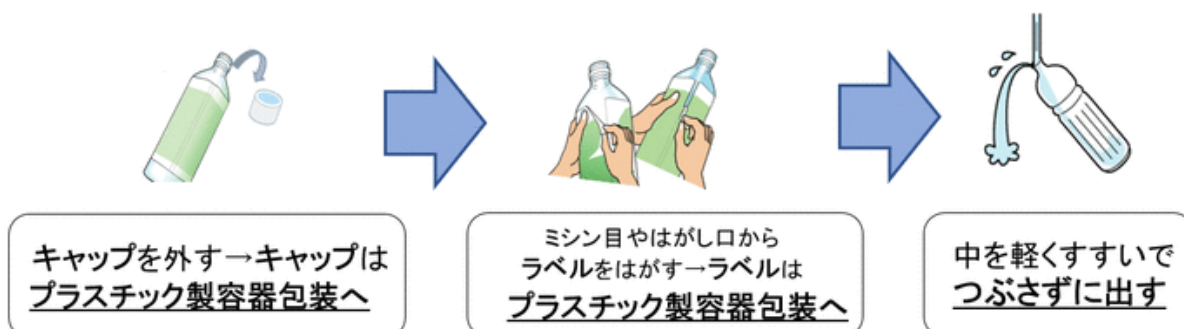
令和 5 年度に実施した「宇部市ペットボトル水平リサイクル事業可能性調査」において、効果的な再商品化や円滑な処理工程等が確認できたことから、令和 6 年 4 月出荷分から、使用済のペットボトルを新たなペットボトルに再生する「ペットボトル水平リサイクル事業」を開始。

＜期待される効果＞

- ・石油資源の使用量削減と CO2 の排出抑制
- ・本市における中間処理過程の作業効率の向上と不適物の削減
- ・市民の環境問題に対する意識の高揚



※分別方法は変更なし



2. 循環型社会構築に向けた連携協定を締結【新規】

令和6年5月28日に独自技術を用いてペットボトルなどの再生事業に取り組む株式会社JEPLAN（ジェプラン）【高尾正樹社長、本社：神奈川県川崎市】と、「循環型社会構築に向けた連携協定」を締結。

＜連携事項＞

○ペットボトル水平リサイクル（ボトル to ボトル）の推進に関すること

→ペットボトルベール品の売払を実施

○環境教育の推進に関すること

→JEPLANを講師に招き、市内小学校を対象にスゴロクを活用したペットボトルの循環を楽しく学ぶ環境学習を実施予定

○市民の意識啓発の推進に関すること

→住民説明会やイベントでのペットボトル水平リサイクル事業の啓発、JEPLANを講師に招き資源循環に関する講演会の開催を検討中

○その他目的達成に資するものであって、両者が必要と認めるもの

→宇部まつりで、スゴロク等を活用した環境を楽しく学ぶブースの出展や映画「バックトゥザフューチャー」に登場したデロリアンの展示を検討中

→環境団体を対象とした衣類リサイクル及び携帯電話リサイクルを行う工場の視察研修を実施予定



3. 事業所向け出前講座の開設【新規】

令和6年度から、廃棄物の分類や適正排出の重要性、ごみの排出抑制やリサイクルの取組事例などを紹介する事業所向けの出前講座「事業所でできるごみダイエット！」を開設。

4. 夏休み親子エコクッキングの開催【新規】

生活協同組合コープやまぐちとの地域活性化に関する包括連携協定に基づき、食品ロスの削減、ごみ減量意識醸成のため、令和6年8月5日（月）に余った食材を使用する夏休み親子エコクッキング教室を開催予定。

5. 子育てひろば交流会へ出展【新規】

生活協同組合コープやまぐち主催の子育て世代向けイベントに、リユース品を無償譲渡するブースを出展するとともに、子育て支援リユース事業（子供服・絵本・子育てグッズ・スポーツグッズ）の周知・啓発を図る予定。